



柳生街道(滝坂の道) ご案内

担当:6班

柳生街道の前半にあたるのが「滝坂の道」。不揃いの石を敷き詰めた石畳がある、風情豊かなコースです(約10km)。この道は多くの修行僧の他に、宮本武蔵、荒木又右工門、柳生十兵衛などの剣豪たちが柳生にある道場を目指して歩いた道であります。また、牛や馬の背中に米や薪を積んで、柳生から奈良へ運んだ道でもあります。

滝坂の道には山岳仏教の信仰の対象となっていた石仏がたくさん残されており、今も昔も柳生街道を行きかう人々を静かに見守っています。荒木又右工門が試し切りをしたと言われる「首切り地蔵」、お顔が朝日に照らされる事から名付けられた「朝日観音」、「夕日観音」「寝仏」等見るべき石仏がたくさんあります。歩き始めはしばらく緩い上り坂ですが、全体的には奈良に向かって下り坂です。石畳に気を付けてながらゆっくり歩いて行きましょう。



実施日: 2022年10月7日(金)

集合・時間: JR奈良駅 改札口を出て左へ(西口) 8:55

※近鉄奈良駅ではないので、間違えないように。

9:11 発のバスに乗車。増便を依頼していますが、一台は一般客と混乗になりますので、お静かにお願いします。

行程: JR奈良駅 → バス40分 → 忍辱山円成寺バス停 → 公衆トイレ → 江戸時代の石灯籠・五尺地蔵 → 八柱神社 or 峠の茶屋付近で昼食 → 首切り地蔵 → 朝日観音 → 夕日観音 → 寝仏 → 奈良公園近くで解散3:00頃 → 奈良公園から徒歩で奈良駅へもしくは破石町バス停からバス乗車(各自自由)

グループ分け: Aグループ 5, 4班 Bグループ 3, 2班 Cグループ 1班

バス代: 奈良駅から忍辱山までのバス代(660円)はそら組負担。そら組で一括して支払いますので、各個人のICOKA等は使わないでください。帰路のバス代は個人負担。

持ち物: 弁当、飲み物、敷物、雨具、マスク、防寒着、滑りにくい靴・ストックなど(石畳歩行時傘はNGです)

出欠の連絡: 各班班長さんは9月29日(木)までに6班梅田班長まで参加人数をお知らせ願います。

実施可否: 降水確率が50%以上の時は中止とし、前日に全体メールでお知らせします。



峠の茶屋

わらび餅や生姜湯が売っているかも



首切り地蔵

『生かされて 生きてきた
生かされて 生きている
生かされて 生きていこうと 手を合わす
南無阿弥陀仏』
この歌詞を実感する年齢になりました